

株式会社バローホールディングスの社会貢献活動の取り組み

株式会社バローホールディングス（以下、バローグループ）では、サステナビリティ推進活動として、地球環境、社会・地域社会・人材活躍の3つをテーマに、持続可能な社会の実現に向け、事業活動を通じた全員活動によって地域社会の発展と社会文化に貢献する活動に取り組まれています。

食品ロス削減の活動

○フードドライブの実施

ご家庭で使いきれない食品を集め、自治体や地域の団体と連携して、食品を必要としておられる方へお届けする活動をされています。



2022年岐阜県廃棄物対策課と
バロー恵那店による実施



FC岐阜ホームゲームのすべての試合で
フードドライブを実施

○地域の子ども食堂などとの連携

バローグループでは、ご家庭で使いきれない食品を店舗でご寄付をいただくフードドライブポストの設置を進めています。フードドライブポストは地域ごとにオリジナルでデザインをしており、2023年12月9日時点で常設ポスト数は54基設置されています。また、同社のスーパーマーケットやドラッグストアの店舗（一部）では、賞味期限近の食品等を子ども食堂等にお渡しすることもされています。



廃棄品を利用したサステナブルな活動

資源の有効活用の一環として、バローグループのV・drugのコスメ売り場にあるテスターを再利用し、ラメやあたたかみのある色の絵の具を作ったり、家庭で使われなくなった陶磁器を循環させる取り組みを実施されています。



🍴🍴 みらいにつなぐ食育活動 🍴🍴

バローグループの水産トレーナーが子どもたちに魚のさばき方を教える取り組みの実施や1歳を迎えた多胎児やそのママパパに送られるバースデーボックスのプレゼント、食品ロスについての担当者の方が出前授業を行われるなど、心身ともに健康でいられるような取り組みを実施されています。



🌳 ゆたかな森づくり 🌳

可見物流センター造成エリアに15万本、新店舗に13万本、お取引様や地域の方々、従業員の方で3万本を植樹する森づくりの活動を実施されています。また、地域特有の植物、樹木、絶滅危惧種に指定される植物を守り、知識を得て地域の方が森に親しむことができるイベントを開催されています。



植樹後の森の様子



3,000名で植樹



★ まだまだ続くサステナブルな取り組み ★



ご担当者さま

バローグループは100年後の子どもたちに繋ぐ持続可能な社会づくりを意識し、様々な取り組みを行っています。Instagramで情報発信しておりますので是非イベント等にご参加ください。



Instagramはこちらの二次元コードからアクセスください!